



平成24年5月15日

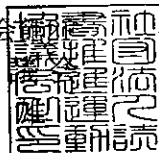
各位

〒162-0828

東京都新宿区袋町6 日本出版クラブ会

社団法人 読書推進運動協

会長 小峰紀



平成24年度・第42回野間読書推進賞候補者ご推薦のお願い

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日ごろは格別の御協力を賜り、心から御礼申し上げます。

野間読書推進賞は、地域や職場などにおいて永年にわたり読書の普及に力を尽くし、読書推進運動に貢献された団体または個人を顕彰してまいりました。昨年の平成23年度までで第41回を数え、受賞者は、団体・個人・奨励賞を合わせて184名に上ります。

この賞の選出に際しましては、毎年、全国都道府県の教育委員会、中央図書館、都道府県読進協、主要新聞社などにお願ひし、それぞれのご関係の機関にもお伝えいただき、広汎な範囲から多くの優れた方々のご推薦をいただいております。

つきましては、ご多用中、恐縮に存じますが、別紙添付の募集要項をご参照くださり、適切な候補者をご推薦賜りますようお願い申し上げます。

末尾ながら貴団体、貴社みなさまのご健勝とご隆昌を心からお祈り申し上げます。

敬具

【同送資料】

1. 野間読書推進賞要項
2. 野間読書推進賞推薦用紙（2枚1組）
3. (社)読進協機関紙・平成23年12月号「野間読書推進賞特集号」（資料）

※推薦者および被推薦者の個人情報適切に管理します。また、ほかの目的には使用いたしません。

※なお、推薦用紙のワード・エクセルファイルもごさいます。ご希望の方は読書推進運動協議会事務局（Tel03-3260-3071、fax03-5229-1560、メールアドレスinfo@dokusyo.or.jp）までお申しつけください。



第42回 (平成24年度)

『野間読書推進賞』

受賞候補者推薦について

社団法人・読書推進運動協議会

は昭和46年度より、読書推進賞を
設定して、読書推進運動に貢献し、
讃えられるべき業績をあげながら
報われることの少ない個人および
団体を顕彰してきました。(昭和60
年度に野間読書推進賞と改称)

本年度も次にかける規定およ
び野間読書推進賞要項に基づき実
施します。みなさま方のお力添え
をお願いいたします。なお、関係
者への資料送付は、5月中旬を予
定しています。

推薦規定

一、受賞候補者

地域、職域、その他において
永年にわたって読書の普及に力
を尽くし、読書推進運動に貢献
された模範的な個人または団体
(業務として読書推進に関する
事業に従事するもの、また学校
図書館関係は他の団体に学校図
書館賞があるので原則として除

外します)。

二、推薦方法

1、受賞候補者の推薦は「野間読
書推進賞要項」に記載されてい
る受賞候補者推薦依頼先の各団
体により、またはこれら団体を
経由してご推薦ください。

2、個人の場合、年齢・職業に、
団体の場合、会員数・規模など
に制限はありません。

3、過去にご推薦をいただいた個
人・団体を再度ご推薦いただい
てもかまいません。

三、推薦用紙

受賞候補者の推薦用紙は当協
議会指定の用紙をご使用くださ
い。記入欄不足の場合は適宜目
由な用紙を追加してご記入くだ
さい。推薦文があまり簡略すぎ
ないようお願いいたします。なお推
薦用紙(入用の節は当協議会に
ご請求ください)(複写も可)。

四、推薦締切日

平成24年7月31日(火)消印有効。

五、受賞発表の時期

平成24年10月上旬

六、受賞者発表の方法

1、推薦団体および本人への通知
2、当協議会機関紙「読書推進運
動」紙上

七、表彰の時期

平成24年11月上旬

八、表彰の方法

東京で贈呈式を行います。

九、推薦書類送付先

〒162-0828 東京都新宿区袋町6
日本出版クラブ会館内

社団法人 読書推進運動協議会

野間読書 推進賞要項

◆野間読書推進賞 の趣旨◆

社団法人・読書推進運動協議会
は、出版界と読書界との協調を通
じて、広く国民各層に対し、読書
の普及を促進し、わが国社会教育
の振興に寄与することを目的とし
て、読書週間をはじめ多くの事業
を行っており、主要な事業のひとつ
として、野間読書推進賞を設け、
毎年読書推進運動に功績のある個
人および団体を顕彰している。

この賞は、昭和44年秋、当協議
会の社団法人設立を機会に、講談
社社長故野間省一氏より基本財産
として金一千万円の寄付を受け昭
和46年「読書推進賞」を設立。昭
和54年に講談社創業70周年記念と
して金一千万円、さらに昭和62年
に創業80周年を記念して2千万円
の寄付を受け、その基金を中心に
して毎年贈呈するもの。

◆選考と受賞について◆

一、受賞の対象者

読書推進運動に貢献し、讃え
られるべき業績をあげながら
も、報われることの少ない個人
および団体に贈呈する。

一、賞

賞状
賞牌
副賞 個人 二十万円
団体 三十万円

一、受賞者(原則として)

個人 2名以内
団体 2団体以内
ただし該当者のない場合は表
彰しないことがある。

一、委員会

本賞の受賞者を選考するため
に次のふたつの委員会を設ける。
(1) 野間読書推進賞運営委員会
野間読書推進賞運営委員会は

理事会の委嘱による15名以内の
委員により構成し、野間読書推
進賞の運営に当たる。

運営委員会は、推薦された候
補者に対し、調査ならびに予備
審査をしてその報告書を選考委
員会に提出する。

(2) 野間読書推進賞選考委員会

選考委員会は(社)読進協会長の
委嘱による選考委員により構成
される。選考委員会は会議に
よって受賞者を決定する。

選考委員

笠原良郎
小峰紀雄
酒川玲子

一、受賞候補者推薦依頼先

都道府県教育委員会
日本新聞協会
日本民間放送連盟
日本放送協会
日本PTA全国協議会
公共図書館
各都道府県読進協

(社)読進協理事・事業委員

その他、会の決める団体

一、賞の贈呈

秋の「読書週間」期間に行う。
発表は、受賞者(団体)および
推薦団体に通知し、機関紙「読
書推進運動」に掲載する。

(以上)

平成24年度 野間読書推進賞候補者推薦用紙 No.1

①被推薦者氏名 (団体の場合は団体名)	
(フリガナ)	
②被推薦者生年月日 (団体の場合は団体結成の年月日記入)	
大正	
昭和	年 月 日
平成	歳
③被推薦者勤務先 (団体の場合は団体への連絡先)	
〒	
④勤務先電話・FAX (団体の場合は団体への連絡先)	
電話	FAX
⑤被推薦者自宅住所 (団体の場合は代表者の職名・氏名・自宅の住所)	
〒	
⑥電話・FAX および最寄駅 (団体の場合は代表者自宅について)	
電話	FAX
最寄駅	
⑦推薦事由 (別紙にお書きください)	
⑧備考 (添付書類の明細など記載)	
(運動の記録などがありましたらお添え願います。記入欄不足の場合は適宜、他の用紙にお書き加えください)	

上記の通り候補者を推薦いたします

平成 24年 月 日

推薦団体住所 〒

電話・FAX

団体名

推薦者

印

(社)読進協記入欄	
団体	
個人	

